

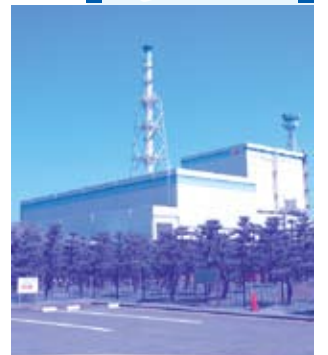
中庭議員
3月議会代表質問

8月の再稼働を
ストップさせよう

日本共産党は
廃炉を主張

廃炉を主張

8月に再稼働をねらう



▲放射性廃液漏れや火災事故の続く東海第2原発
4月13日、日本共産党茨城県委員会が再稼働中止を申し入れ

中庭次男議員は3月議会の代表質問で、高橋靖市長に対し東海第二原発の廃炉を国に求めるよう主張しました。市長は「国や事業者がどのような安全対策を講ずるのかを総合的に判断して対応する」と答え、廃炉については表明しませんでした。

日本原電は8月にも東海第二原発を再稼働する計画です。高橋市長は再稼働について「安全であると確認されるが大前提である」と答弁。国が示す安全対策はきわめて不十分であり、市長は再稼働に反対すべきです。

廃炉請願を可決させよう

水戸市は30km圏内で
緊急避難地域に

東海第二原発で重大事故がおきれば、30km圏内の水戸市全域が緊急避難地域となり、市民の生命と暮らしがおびやかされます。中庭議員は市民の安全を守るためには廃炉以外にないと言いました。

3月議会に平和委員会や母親大会連絡会から提出された「東海第二原発の廃炉を求める請願」に共産党水戸市議団は賛成しましたが、継続審査となりました。県内では土浦市、つくば市など11市町議会で廃炉の請願や意見書が可決されています。6月議会では水戸市でも可決させ、再稼働をストップさせましょう。

東海第2原発は何としても廃炉に

さよなら原発4・1大集会
3100人が参加



4月1日、「さよなら原発4・1大集会」がひたちなか市の笠松運動公園で開かれ、3,100人が参加。共産党水戸市議団の田中議員、中庭議員、江尻議員が参加し、大内久美子県議が中央ステージで東海第二原発の廃炉を訴えました。東海村の村上達也村長が「原発をなくすことが私たちの使命です」とのメッセージを寄せました。



水戸駅南口で訴える大内久美子県議と共産党水戸市議団

願いが前進・実現しました

- 被災した地域集会所の修繕・改築への補助増額
- 住宅用太陽光発電の設置に10万円補助（約400件）
- 災害時用井戸活用事業に向け水質検査やマップ作成
- 75歳以上の健康診査に心電図、貧血検査、眼底検査を追加
- 民間保育所1カ所新設、公立白梅保育所の改築設計
- 学校や幼稚園の改築、耐震化工事
 - 改築工事 石川幼、緑岡幼、大場小、鯉淵小
 - 改築設計 見川幼・小・中学校(全体的な基本設計)
 - 耐震工事(校舎)笠原小、第五中の一部(体育館)双葉台中、内原中
 - 耐震設計(校舎)城東小、酒門小、渡里小、赤塚中、第五中(体育館)赤塚小、鯉淵小
- 市民センターの改築、耐震化工事
 - 改築工事 見和市民センター
 - 改築設計 上大野、稲荷第一市民センター
 - 耐震設計 渡里、飯富、寿市民センター



介護保険料
大幅値上げ
17.4%

中庭議員は代表質問で、今年4月からの介護保険料と後期高齢者医療保険料の値上げを中止するよう主張しました。

総額4億8,900万円の値上げ
介護保険料は17.4%の大幅値上げで、保険料基準額は月4,930円となり、総額4億8,900万円の値上げです。水戸市の介護保険料は県内6番目の高さ。高橋市長は「要介護者の増加などで値上げせざるを得ない」と答弁しました。

	介護保険料
2011年度	月4,200円
2012年度	月4,930円
値上げ率	17.4%値上げ
値上げ総額	4億8,900万円

3月議会
で
復旧・復興に全力

日本共産党水戸市議団は3月議会で、震災からの復旧、学校耐震化、保育所の増設、放射能対策などを求めました。今年度予算で16の学校や幼稚園の耐震化改築などが予算化されました。

また、一部損壊の被災住宅への市独自支援は行わず、大工町再開発には補助を大幅増額するなど、開発優先の予算となりました。学校給食共同調理場や子育て支援センターの民間委託、内原支所の廃止など市民サービス低下につながる議案が出され、これらに反対したのは日本共産党だけでした。



中庭 次男 電話(251)3254
江尻 かな 電話(243)6888
田中まさき 電話(247)3714

日本共産党水戸
市議団ニュース